

NIE特集

NewsPaper In Education

毎月第2・4火曜日発行



東六番丁小

学校名 仙台市立東六番丁小学校 校長 渡部 力
所在地 仙台市青葉区宮町1の2の1 児童 406人
電話 022(222)4216

みそづくりの秘密に迫れ!



空気に触れさせ発酵

私たち東六番丁小では、6年生に
なると卒業式の直前に「卒業みそ」を
作り、東六番丁小の同窓会の長
んで、宮野の同窓会さんへお返し
さん、阿部幸雄さん（江戸時代末期製
みそ）

知り隊

1年かけ出来上がり

私達は、仙台市青葉区
に少部部さんのみそ場
に見学に行きました。
「みそをつくるには、ま
ず大豆を煮て薄皮をはが
し、次に麹菌とコマを合
わせるんだよ」と、阿部
さんや社員さんが説明し
てくれました。そして塩を
合わせて、つぎは大豆に
糖を加えます。
「そのあとペルトコンベ
ーで24時間の建物へ運びま
す。その建物は、深
さが5メートルもある大
木でできた構が、1ヶ月も
阿部さんのみそ場へ
重しを載せている様子
を取材しました。

の塩でつくられていて、そのま
たは、どのくらいしそのまを
校舎に運ぶのか、どのくらい
みそをつくるのかを聞きまし
た。

なでわけて、また、そ
の樽にペルトコンベアで
運ばれていき、そのま
まに乾燥させていきま
す。

樽は、走らせないで、
なにも、中にみそが詰
め込まれ、上から敷き詰め
られておられます。そのま
まに乾燥させていきま
す。

最初は、白っぽいみその色
で、時間がたつにつれて茶
色に変わっていきます。
また、乾燥するとそのま
まに乾燥させていきま
す。

今度の見学を生かして、
卒業みそづくりをします。
うまくできるとうい
な

文・阿部大輝、太田和菜、
吉川未來、鎌田誠（6年）



光ってるモチモチの木
4年・柴田雄太

エイがいつぱい
3年・加藤未来夢

ハクモクセン
5年・太田美穂

なつこの公園
2年・鎌田真幸

うきうきキャンパス
5年・千原隆平

シロモの池のある
6年・鎌田誠

アトに
5年・千原隆平

水の中の野菜たち
卒業生・阿部優香

教え隊 校庭にエドヒガンザクラ

音楽も満開 花を祝福

東六小には、仙台でも知られた古い桜、エドヒガンザクラがあります。約400歳でありながら、今でも春に満開の桜を咲かせてくれます。そんな大きな桜を喜ばせるため、毎年私たちの地域では「桜と音楽を愛でる会」を開いています。

演奏したり、歌を歌ったりしてとてにぎやかな会になります。私達もスクールバンドとして何度か演奏しましたが、とても華やかな気持ちになります。

みなさんも伝統の春の桜を一度見に来てください。

文・菊池桃子、高木吉奈（卒業生）

編集後記

油がさること初めて知りくまがさかかと思いま
した。

△編集後記▽菊池桃子、高
木吉奈、渡部美奈、橋本理那
（卒業生）、阿部大輝、太田
和菜、吉川未來、鎌田誠（6
年生）

▽学生サイン 吉岡泰知
△指導教員▽武内政一（現
在は表面にだけ油が、いまでも
きています。）▽木村浩小、村上和恵

意識しよう言葉の力

言い隊

みなさんは、言葉の力を知っていますか？言葉というものは、ただの言葉でなく、口に出しますが、その時々で異なる手を使っていることがあります。言葉には、きれいな言葉、ひどい言葉、温かい言葉、辛い言葉、相手を変えることができる言葉、相手が変えられる言葉、だれかのために「うい」と言ったとしても、だれでもわかってしまう、いやな気持ちにならなければなりません。最近、悪口をサヤに書かれています。苦しんでいる人がたくさんいます。そんなときに言葉の力を利用するのは、なかなか難しい言葉の力を使ってみませんか？

（卒業生・橋本理那）

食べ物残さず大切に

社会の授業で、「もしも世界が100人の子どもになったら」という資料があり、栄養が不足する子がたくさんいることを知ってとてもショックを受けました。

みなさんは、飯や野菜を、残さず食べていますか。私のクラスは給食が残りません。残り食べ残さずにはなりません。残ったものは、別の場所で使われています。でも、もし残っているのなら、給食室を掃除してあげてくれる人の顔は悲しくなると思います。おなかがいっぱいなら、先に減らすつもりで、他の人に食べさせてあげたい。残った食べ物も少しだけ食べてみれば好きなものかもしれません。作った人への感謝の気持ちを忘れず、食べ物を大切にしましょう。

（卒業生・遠藤美奈）

次回（5月11日）は南材木町小（仙台市）と古川四小（大崎市）です。